



図書出版

文学通信

Bungaku-Report.com

日本語・日本文学の研究書を中心に、
人文学書全般を刊行する出版社

〒115-0045 東京都北区赤羽 1-19-7-508

電話 03-5939-9027 FAX03-5939-9094

2018.10.17 送信

新刊
案内

数々の、三島由紀夫に関するスクープを連発してきた著者による渾身の評伝

三島由紀夫は 一〇代を どう生きたか

あの結末をもたらしたもののへ

■著者プロフィール

西法太郎 (にし・ほうたろう)

三島由紀夫の墓所に関するスクープを掲載!

昭和31(1956)年長野県生まれ。東大法学部卒。総合商社勤務を経て文筆業に入る。

著作に、『死の貌 三島由紀夫の真実』(論創社、2017年)。おもな寄稿に、「文藝春秋」(潮っ気にあふれた若者たちの魂よ)(三島由紀夫わが姉の純愛と壮絶自決現場)、「週刊新潮」(新資料発掘—歴史に埋もれた「三島由紀夫」裁判記録)(「影の軍隊」元機関長が語る「自衛隊」秘史)、「新潮45」(「A級戦犯靖国合祀」松平永芳の孤独)、「表現者」(三島由紀夫の処女作「花ざかりの森」肉筆原稿)(三島由紀夫—聖セバスチアンのポーズに籠めたもの)、「週刊ポスト」(歴史発掘スクープ 三島由紀夫「処女作」幻の生原稿独占入手)(三島由紀夫「封印された全裸像」)、『三島由紀夫研究⑧』鼎書房(MAKING OF 「花ざかりの森」)、「JAPANISM」(ノーベル賞受賞を巡る二人の作家のエピソード 川端康成と三島由紀夫「眠れる美女」へのこだわり)などがある。

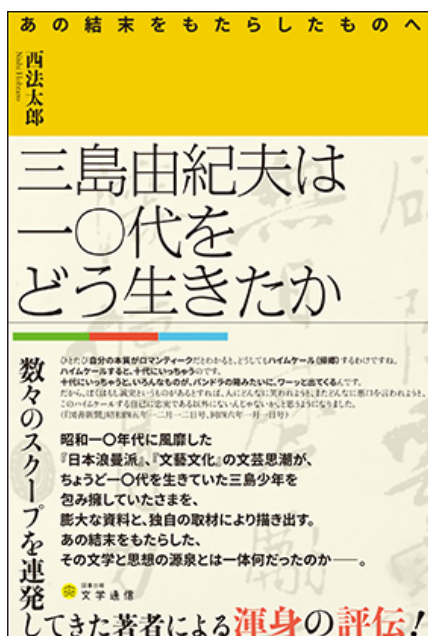
昭和一〇年代に風靡した

『日本浪漫派』、『文藝文化』の文芸思潮が、
ちょうど一〇代を生きていた三島少年を
包み擁していたさまを、

膨大な資料と、独自の取材により描き出す。

あの結末をもたらした、

その文学と思想の源泉とは一体何だったのか——。



ISBN978-4-909658-02-9

定価:本体 3,200円(税別)

【注文締切】 2018年11月07日(水) ※注文扱いで搬入いたします。返品可※

【取次搬入予定】 2018年11月14日(水) 以降

【ご注文について】

実際に手にとって見てみたいといった場合など、1冊でも構いません。遠慮なくご注文ください。

また、本書についての問い合わせも歓迎です。

営業部・岡田 [電話 03-5939-9027]

【注文書】 FAX 03-5939-9094

メールでも承ります ●info@bungaku-report.com

問い合わせはお電話で ●03-5939-9027

取引取次●八木書店。八木書店を経由して、トーハン・日販・大阪屋栗田・日教販・中央社等へ搬入いたします。

●番線印	●冊数	新刊 文学通信 三島由紀夫は 一〇代を どう生きたか 西法太郎 著 あの結末をもたらしたもののへ 冊 ISBN978-4-909658-02-9 定価:本体 3,200円(税別)	◎ご担当者 ◎電話番号
------	-----	---	---------------------------

ご案内が不要なときはお手数ですが、03-5939-9094まで返信願います。以後のご案内を停止します。